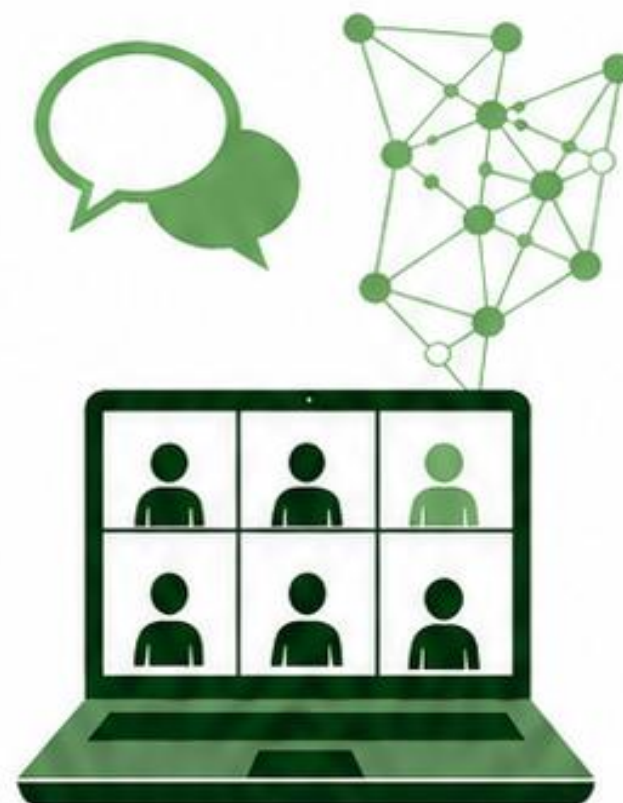


(オンライン開催)

AIを味方に、 『話す力』を育てる。



生成AIの活用が急速に広がる中、自分の考えを整理し、相手に分かりやすく伝える「話す力」は、これまで以上に重要になっています。本講座では、子どもたちの「話す力」を育む教育に取り組む一般社団法人アルバ・エデュが、生成AI時代に求められる表現力・対話力について、学校現場での実践事例を交えながら紹介します。あわせて、子どもたちの思考と言語化を支援するツールの一例として、生成AIを活用した実践についても紹介します。また、大学教育における実践事例として、相模女子大学での取り組みも紹介します。教育関係者の皆様をはじめ、大学生、高校生、キャリア教育・AI活用教育に関心のある方は、お気軽にご参加ください。

開催概要 Overview

日時	2026年8月8日(土) 13:00~14:00
開催形式	オンライン開催 (Zoom)
参加費	無料
対象	教育関係者、大学生、高校生、キャリア教育・AI活用教育に関心のある方

プログラム Programme

- 講演 「AIを活用して「話す力」を伸ばす実践方法」
蝦 真理子 (一般社団法人アルバ・エデュ 公教育部統括)
- 実践事例紹介 「大学教育におけるAI活用と話す力の育成」
小泉 京美 (相模女子大学 人間社会学部 地域クリエーション学科 教授)

登壇者プロフィール Speakers



蝦 真理子

一般社団法人アルバ・エデュ 公教育部統括。小学校教諭として22年間勤務。現在は、自治体・学校向けの教育プログラムや、子どもたちの「話す力」を育てる実践に取り組んでいる。学校現場での経験を活かし、AIを活用した表現力・対話力の育成にも力を入れている。



小泉 京美

相模女子大学 人間社会学部 地域クリエーション学科 教授。明治学院大学法学部卒業、立教大学大学院ビジネスデザイン研究科修了(MBA)。日本航空で27年間、客室乗務員・外国人訓練教育、客室統括を歴任。グローバル人材育成、キャリア形成、女性のキャリア支援を研究・実践し、産学連携や国際協働による実践教育を推進。著書多数。



申込フォーム

<https://forms.gle/tYnnUfqa2xeFHCQX8>

※お申し込み後、開催前にZoomの接続情報をメールでお送りします。



主問い合わせ：小泉 京美 (相模女子大学 人間社会学部 地域クリエーション学科)

koizumi_kyoumi@isc.sagami-wu.ac.jp



主催：相模女子大学 人間社会学部 地域クリエーション学科

協力：一般社団法人アルバ・エデュ